

## 胸腔鏡下肺悪性腫瘍における内視鏡手術用支援機器（ロボット支援）保険請求施設基準取得のための実施計画

当院では、「胸腔鏡下肺悪性腫瘍における内視鏡手術用支援機器（ロボット支援）保険請求施設基準取得」を目指し取り組んでおります。この取り組みは、呼吸器外科領域におけるロボット支援手術を保険診療下に行うことを目的としています。患者さんには主旨を十分ご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。万が一、この取り組みへのご参加をご希望されない場合、同意後に参加の取りやめを希望される場合、また取り組みに関するご質問などは、下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### 【取り組みの概要】

研究題名：胸腔鏡下肺悪性腫瘍における内視鏡手術用支援機器（ロボット支援）保険請求施設基準取得のための実施計画

取り組み責任者：天理よろづ相談所病院呼吸器外科 中川達雄

### 【取り組みの目的・意義について】

肺悪性腫瘍に対する内視鏡手術用支援機器（以下ロボット支援手術）が2018年4月より保険診療と認められました。これらの手術を保険診療下を実施するためには、所定の施設基準を満たす必要があります。

### 【取り組み方法について】

ロボット支援手術を保険診療下で行うための施設基準には、下記のロボット支援手術を当院で行う必要があります。

肺悪性腫瘍に対するロボット支援手術（1肺葉以上の切除）：10例

これらの手術を、呼吸器外科専門医資格を取得し、かつ、所定のロボット支援手術トレーニングプログラムを終了し資格認定を受けた呼吸器外科医師が行います。

### 【予測される利益・不利益について】

この取り組みへの参加に同意されない場合、あるいは同意を撤回される場合においては、他の適切な診療を行います。患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

### 【取り組み内容の開示について】

この計画につきまして差し支えない範囲で、さらに詳しい内容をお見せすることは可能です。

**【個人情報の保護について】**

手術の内容や結果につきましては、患者さんの名前や個人を識別する情報は一切公開されませんし、プライバシーは厳重に守られますのでご安心ください。

**【結果の発表について】**

この取り組みの結果は、現時点で公表される予定はありません。

**【費用について】**

ロボット支援手術の入院治療費用（食費も含みます）は、15万円を患者さんに負担頂きます。それ以外の治療費は、天理よろづ相談所病院が負担致します。

**【研究から生じる知的財産権について】**

この取り組みに知的財産権が生じた場合、その権利は著作権者に属するものとし患者さんには属しません。

**【問い合わせ等の連絡先】**

公益財団法人 天理よろづ相談所病院呼吸器内科 担当責任医師：中川達雄

連絡先：〒632-8552 奈良県天理市三島町 200

電話番号：0743-63-5611（月～金 8:30～17:00）